

王滝村地域おこし協力隊 協力隊だより

令和6年3月
編集：近藤太郎



近藤太郎

(令和4年度採用)

支援企業：

合同会社 Rext 滝越

【映画上映会と醤油絞り】

2月23日に支援企業である合同会社 Rext 滝越が改修中の空き家・王滝横丁で映画上映会を開催しました。映画は東南アジアの島・ティモールで起きたインドネシアによる軍事統制の歴史と、その後を生きる人々を描いたドキュメンタリー映画「カンター！ティモール」です。監督は愛知県出身の広田奈津子さん。ティモールで出会った青年の歌に惹かれてその詩の意味を知るために現地に滞在し、言葉に託された思いを紐解いていきます。その土地に根付く信仰や溢れる温かい人柄、それとは裏腹に人々が抱える大切な人を失った悲しみ、凄惨な抑圧の歴史が同時に現れ、私たちに平和とは何かを問いかけるそんな映画です。

僕はこの映画を観て自分には何が出来るだろうという問いが頭の

中を駆け巡りました。20年以上続いたインドネシアの軍事的圧力には日本政府からの多額の支援もあつたそうです。無力な自分と世界で起こるこの様な出来事に対してどう向き合えるのか？映画の最後でティモールの牧師さんがこう言います。「平和はお金で買えるものじゃない。平和は演説じゃない。平和は政治ではない。平和とは暮らしそのものなんだ」この言葉は迷う自分を救う言葉でした。

上映会には長野市や岐阜県からも訪れ、また監督の奈津子さんと一緒に現地へ取材に行ったミュージシャンの小向定さん、そのご家族と懇親会も行いました。

翌日は常八で監督さんご家族や上映会参加者と一緒に醤油絞りを行いました。実はこの映画を上映するきっかけとなったのが毎年醤油絞りで訪れる絞師の鈴木真美さんです。いつも絞る前にティモールのお話と映画の中で出てくる首長の「自分たちの飲む水が来るお山に感謝しましょう」という言葉を言って御嶽山に手を合わせて始まるのです。そして真美さんは醤油絞りが平和運動ですと話してくれます。

「御嶽山の麓で暮らしを考える」それがまず自分に来れる事だと思っていました。



【イギリス人のベン】

3月3日から2週間イングリッドから19歳の青年ベンが滞在しています。彼はレクストが提携するボランティアアツアア会社グリーンライオンで来ました。希望するプログラムは「agriculture（農業）」です。話を聞くと将来農地を持つことが夢だそう。幼い頃から環境問題に関心のあつた彼は農作物や野生動物の多様性が失われていく事を変えていきたいという思いを強く持っています。

滞在が始まり滝越の白川を見に

行ったり、御嶽神社里宮を訪れたり村内を散策しながら、薪割り、雪かき、昨年収穫した豆の選定をし暮らしを楽しんでいます。

夜はホワイトボードを脇に英語と日本語を学び合い「いただきます」「ご馳走さまでした」「お先に」「なるほどね」「はい・いいえ・おす・うす」「もったいない」「よく眠れました？」をマスターしています。英語では源流を「source」、流域を「watershed」、湧水を「seepage」と教えて貰いました。



文章を書くことが好きなベンは日頃から物語を考えているそう、今回の村の暮らしも彼の創作の源流になりそうです。



高橋卓也

(令和4年度採用)

活動拠点:

王滝村観光案内所

「まほろば珈琲へ」

「ようこそそのお時間」

☆木曾子どもカフェネットワークが視察に来てくれました!!!

こんにちは! 「まほろば珈琲へようこそそのお時間」です。前回に引き続き、毎週木曜日に開催しているまほろば珈琲で起こった出来事やその感想などを楽しくお伝えしていきます!

今回は1つの出来事に絞ってお伝えしますね! 2月22日(木)のまほろば珈琲では、木曾子どもカフェネットワーク研修会が行われました。総勢30名ほどの方がコミュニティルームがどのように活用されているのかなどを実際に珈琲を飲みながら皆様と共有しま

した!その時に頂いた感想を一部ここで共有させていただきたいと思います。

・気軽さが良かったです。味もとても美味しかったです。

・おいしくて感激しました。コミュニティルームは村の人、学校と関わることでできるとっても良い場所だと思いました。

・人が気楽に集まれる場所(世帯問わず足を運べる場所)として地域にしっかり根付いているのだと感じました。素敵な場所です。

・先生、生徒、地域の住民が自由に出入りできて、しかも美味しい珈琲が飲めてとても良い場所だと思います。

・とても居心地の良い素敵な場所でした。こういう場所が自分の地域にもあると良いなと思いました。

・地域の方や、子供達、多世代の居場所になっているなど感じました。

・村の中心の小学校でやられていて他から来た人も行ける雰囲気良かった。

・美味しい珈琲とゆっくりと過ごせる空間があることはとても良い

と思いました。

・地域の方が気軽に入れるスペース、居場所になっていて自分の地域にも欲しいです。

・美味しい珈琲が飲めて幸せ!時間があればゆっくりいただきたいかったです!

沢山の評価を本当にありがとうございます!まさに自分が目標としていたこと、誰もが気軽にコミュニティルームを利用できるように、様々な方にとって居心地の良いもう一つの居場所となれるような空間作りが達成しつつあるのだと思います!そしてまほろば珈琲をきっかけに珈琲に興味を持つてくれる方や、珈琲が飲めるようになった方、珈琲器具をご家庭で試されるようになった方など、珈琲にも真剣に取り組んでくださる方が増えると思う瞬間が毎週のようにあります。

一つ一つのことにごこだわっていった結果が居心地の良い空間作りにつながっているのだと思います!改めていつもご協力してくださる皆様、コミュニティルームを活用してくださっている皆様、本当にありがとうございます!!



お知らせ

【長野県立大学の学生

滞在が始まりました。】

(3月13日から27日)

第3期推し村プロジェクトスタートしています。3月13日から27日までの間、新たな6名のメンバーが入れ替わり滞在しています。初めて王滝村に来た学生さんもおいらっしやいます。また1年活動していきますのでみなさんよろしくお願いたします。

(集落支援員・杉野明日香)

【王滝村地域おこし協力隊と

集落支援員の活動報告会

が開催されます。】

日時 3月23日(土) 13時から
場所 王滝村公民館

※ロゲイニング後です。

